

報道機関各位

**地元の小学生が夏休みに家族と考案した
「門司港地域複合公共施設」の愛称案を副市長へ提出します！**

北九州市では、現在整備を進めている「門司港地域複合公共施設」が、市民の皆様に未永く愛され、親しまれる施設となるよう、愛称を募集しています。

今回の公募にあたり、建設予定地に近接する北九州市立門司海青小学校の全校児童（1～6年生）が、夏休み期間中に「自分たちのまちにできる新しい施設」の愛称を、家族と一緒に考えました。その後、本市の担当職員による特別授業を通じて、新施設に整備される機能や役割について詳しく学びました。

この取組を通じて、子どもたちが新施設について知り、家族と一緒に愛称を考えることで、これからの門司港のまちや新しい施設をより身近に感じてもらいたいと考えています。

このたび、子どもたちの地域への思いが詰まった全校児童分の愛称案を、片山副市長へ報告・提出いたします。

子どもたちが新しい施設に寄せた思いを、ぜひご取材ください。

記

1. これまでの取り組み

門司海青小学校においては、「地域を愛する心」を育む教育の一環として、夏休み期間を利用し、全児童が一人一案ずつ、門司港の未来を想像しながら愛称を考案しました。

また、8月26日には本施設の機能などについて学ぶ特別授業を実施し、施設に関する理解を深めました。

2. 当日の概要

- (1) 日時 令和8年9月18日（金）10：00～10：30（予定）
- (2) 場所 北九州市役所3階 特別会議室B （北九州市小倉北区城内1番1号）
- (3) 内容 副市長と児童によるまちづくりのお話・全児童の愛称案の提出
副市長による感謝の言葉・写真撮影

3. 表敬者

北九州市立門司海青小学校 代表児童4名
校長 緒方 美加子 様
教員 白石 佳代子 様

4. 問い合わせ先

都市戦略局 都市再生課 近松（事業推進担当課長）、大庭（係長）
TEL 093-582-2469